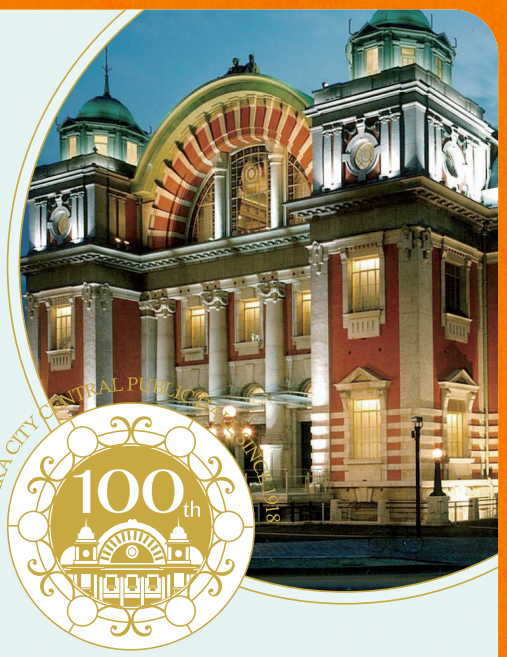
大阪市中央公会堂 開館100周年記念 プレシンポジウム



2018年に開館100周年を迎える中央公会堂の
今までを知りこれからを考える
シンポジウム

これからも人々が集う場に
現役の公共施設
地域ブランディングにつなげるには
中之島の景観の中で
観光
名演目の舞台となった
文化芸術の発展の場
名だたる著名人の登壇
重要文化財としての
芸術
歴史
建築
大正時代の美しい意匠
煉瓦造りと和洋折衷

2017.11.17 |金| 18:00-20:30

大阪市中央公会堂 3F中集会室にて
事前申込制／参加無料／先着300名

第1部

-講談「岩本栄之助物語*」- 「咲くやこの花コレクション」

中央公会堂創設の立役者となった岩本栄之助氏の生涯と中央公会堂の建設にまつわるエピソードなどを上方講談師、旭堂南海氏が語ります。

*大阪市「咲くやこの花賞」事業の一環として2010年に創作

旭堂 南海
臨場感ある語りで魅せる人気講談師

第2部

中央公会堂の魅力と活用に関するトークセッション

100年の歴史を振り返りつつ、建築、観光、芸術など多角的に今、そしてこれからの中央公会堂について話し合います。

【コーディネーター】
■橋爪 紳也氏（大阪府立大学大学院経済学研究科教授／大阪府立大学観光産業戦略研究所所長）

【パネリスト】
□植田 紳爾氏（社団法人日本演劇協会会長／宝塚歌劇団特別顧問）
□篠原 賢太郎氏（関西ウォーカー編集長）
□斉藤 雪乃氏（タレント）

橋爪 紳也
関西の建築と街づくり研究の第一人者

植田 紳爾
日本演劇界を牽引する脚本演出家

篠原 賢太郎
関西の魅力を知り尽くす雑誌編集長

斉藤 雪乃
鉄道愛と笑顔溢れる関西の顔

申込方法：
①大阪市中央公会堂 HP（http://osaka-chuokokaido.jp）お知らせ欄の「開館 100 周年記念プレシンポジウム」内、申込予約フォームより申込
②往復はがきに「代表者氏名、代表者住所、代表者電話番号、同行者氏名（3 名まで）」を明記の上投函（10/31 必着）
※詳細は公会堂 HP をご覧ください。

①の場合はメールで、②の場合ははがきの返信にて参加の可否についてご連絡をさせていただきます。

同日開催 《特別公開》

「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2017」に参加し、特別室と大、中、小、三つの集会室を自由にご見学いただけます[無料]
15:30-21:00(最終入場 20:00)

※ただし中集会室はプレシンポジウム会場となる為、17:00 以降はご見学いただけません

【お問い合わせ】
大阪市中央公会堂 TEL:06-6208-2002 受付時間 9:30-21:30 休館日（第4火曜日）
【アクセス】地下鉄御堂筋線・京阪電鉄「淀屋橋駅」①番出口より徒歩約5分 ほか
〒530-0005大阪府大阪市北区中之島1丁目1－27 http://osaka-chuokokaido.jp

【主催】大阪市／大阪市中央公会堂 指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ
【共催】咲くやこの花賞受賞者等支援事業実行委員会 【協力】京阪電気鉄道株式会社

OSAKA-KANSAI/JAPAN EXPO2025
2025万博 大阪・関西へ 大阪市